

料金後納郵便



心をつなぐ架け橋

## PUENTE(プエンテ)落合裕梨さんの仕事

2015年12月7日(月)ー12月15日(火)

open/10:00-20:00 | 会期中無休 | 作家在廊日/12月7日(月)12日(土)

### ●落合裕梨さんのお話会

ペルーやボリビアの手の仕事の様子や、高地にいる  
アルパカなどの映像を見ながらお話しを伺います。(定員20名様)

12/12(土)11:00-12:00 | コーヒーとおまんじゅうつき1000円

ハルネ小田原内 菜の花ムーンカフェにて

お申込 菜の花暮らしの道具店 店頭またはお電話にて

お申込み下さい。0465-22-2923(10:00-20:00)

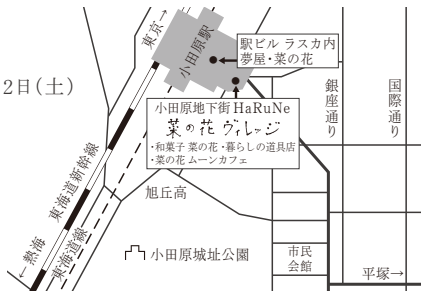
菜の花 ヴィレッジ

菜の花  暮らしの道具店

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町1-1-7

小田原地下街 HaRuNe 小田原 菜の花ヴィレッジ内 TEL 0465-22-2923

営業時間 10:00~20:00 <http://kurashinodouguten.com>





心をつなぐ架け橋

PUENTE 落合裕梨さんの仕事

2015年12月7日.月-12月15日.火

落合さんは、ペルーとボリビアのアルパカを、現地の人たちの手仕事で仕上げ、暖かな衣服を届けてくれます。NGOのお仕事で訪れたボリビアで、自然環境と調和して堅実に暮らす村の人々の生活文化と、伝統的な織りなどの手仕事にほれ込んでしまった落合さん。

「寒い時に欲しくなるお鍋料理や湯たんぽのように、ほっと心が和らいで、体の芯からあたたまり、笑顔で日々の生活を送るために、寒くなったら必要とされる存在にPUENTEはなりたい」と語ります。

4000～4500Mの高地に放牧されているアルパカの毛は、自らの身を寒さから守るために、保温性にとても優れているそうです。ペルーでは、アルパカの毛を手紡ぎして、手編み、手織りに。ボリビアでは、機械で紡いだアルパカの毛を、手編み、手織りに。セーターやマフラー、ストールに手袋のほか、手首や足首の冷え取りも。柔らかでしなやかな肌触りを、ぜひ手にとってお確かめ下さい。プエンテのショールやニットに合う、muimaur吉沢小枝さんのニットピンもご紹介いたします。



菜の花ウレージ  
菜の花  暮らしの道具店

